

10月9日(火曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

中国不安広がり、リスク回避の円高に

8日(月)の為替相場

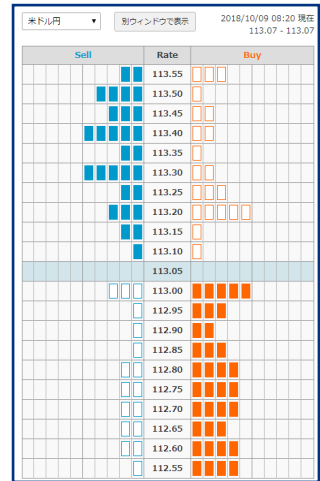


期間 8日(月)午前7時00分～9日(火)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 前週末7日に中国当局は、経済の立て直しに向けて一部市中銀行の預金準備率を引き下げると発表した。これを好んで豪ドル買い・円売りが先行すると、他のクロス円やドル/円も小幅に上昇した。
- ② 連休明けの上海株が軟調に推移し、引けにかけて下げ幅を拡大。続いて欧州株も、予算案を巡り欧州連合(EU)と対立しているイタリアを中心に下落した。これを受けて円が全面的に強含んだ。なお、イタリアのサルベイーニ副首相は「欧州にとって本当の敵はユンケル欧州委員長とモスコビシ欧州委員だ」と述べて、予算に制限をかけて開かれた国境を推進していると非難した。
- ③ アジア市場・欧州市場の流れを引継いで安く始まった米国株が下げ渋りから一部上昇へと転じた。こうした中、一時113円台を割り込んでいたドル/円が113.20円台に持ち直した他、クロス円もこの日の安値から反発した。

8日(月)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
休場	6100.308 ▼85.178	2716.510 ▼104.840	7233.33 ▼85.21	11947.16 ▼164.74
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
26486.78 △39.73	休場	2.768% △0.054	1.674% ▼0.047	0.529% ▼0.044
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
休場	休場	74.29 ▼0.05	1188.60 ▼17.00	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.600-113.600	129.200-130.500	79.500-80.500	147.300-148.700

【ドル/円】

昨日のドル/円は、世界的に株価が軟調に推移する中、一時113円台を割り込んで下落。市場では、とりわけ中国景気に対する不透明感が強く、連休明けの上海株が大幅安となった他、人民元相場も主要通貨に対して下落した。本日も中国市場の動向がカギとなりそう。また、イタリア予算を巡る欧州連合(EU)との対立や、英EU離脱=Brexit交渉の難航なども投資家心理を圧迫している。欧州市場ではこれらへの目配りも必要だろう。ドル/円は、昨日サポートになった20日移動平均線(執筆時:112.93円前後)付近で下値を固められるかが、今後の相場展開のポイントになりそう。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
10/9(火)	15:00		(独)8月貿易収支	+165億EUR	+162億EUR
			(独)8月経常収支	+153億EUR	+162億EUR
	21:00		(米)カプラン・ダラス連銀総裁、講演	—	—
	22:30		(仏)ビルロワ仏中銀総裁、講演	—	—
	23:35		(英)ブロードベントBOE副総裁、講演	—	—
	26:00		(米)ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁、講演	—	—
10/10(水)	08:50		(日)8月機械受注(前月比)	+11.0%	-3.9%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。
Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com